



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町

志津南

NEWS

志津南ホームページ

http://waka-kusa.net/

発行  
志津南地区まちづくり協議会

連絡先  
志津南市民センター (563-6206)

まち協だより

第5回理事会 (9月1日)

①まちづくり行動計画特別委員会から8月23日、次の3点に関し中間報告として答申していただいたので、これに関する取り組みについて、今後理事会で議論していく。

- 1 集会所の将来構想
- 2 CATVの有効活用策
- 3 実効性の高い自主防災組織

②5棟の集会所の屋根と外壁の補修を行う計画について、住民皆さんの過半数の賛同を得たので、来年度の補修に向けて進めていく。まず8月24日に、市に対して来年度予算に計上してもらうよう申し入れた。

③地域内の交通安全対策として、地域全体を規制する「ゾーン30」という手法があるということで、9月5日に草津警察署交通課および草津市交通政策課・道路課の担当者に来てもらい、説明・質疑応答・意見交換等による勉強会を実施した。

高い籠に入れるのって難しい (玉入れ)



「ボール送り競争」さらには台の上に乗った人数を競う「台の上」にノリに乗っちゃえ、立ちはだかる競技スタップとのジャンケン勝ち



目いっぱい声張り上げて (大声大会)



大人も子どもも息ピッタリ (大縄跳び)

今年、就学前児童から高齢にふさわしい一日を楽しみました。雨天にもかかわらず約300人は「スポーツの秋」にふさわしい一日を楽しみました。

団体競技では「大縄跳び」「ラウンドゴルフ」「玉入れ」「大声大会」「満水リレー」の定番種目に加え、久しぶりの「借り物競走」、「ボール送り競争」さらには台の上に乗った人数を競う「台の上」にノリに乗っちゃえ、立ちはだかる競技スタップとのジャンケン勝ち

第8回志津南スポーツまつり

300人がなごやかに

岡本西が連覇、2位に若草二

志津南地区体育振興委員会(辻井昌利委員長)は9月23日、志津南小学校体育館で第8回志津南スポーツまつりを開催しました。

当初、会場を若草中央児童公園を予定、若寿会や一味クラブ、各町草刈りボランティアの

手で前日までに整備していただき、各町内会の協力を得てテントの仮設まで準備を進めていきましたが、あいにくの天候により、

者までが楽しめ、また、個人の力を結集する団体種目や全体として得点を競う対抗種目、さらに一部に町内対抗ではないフリー種目を設定しました。

競技中はGSO(軽音楽団)のみなさんが迫力満点の生演奏、大いに雰囲気盛り上げました。就学前児童レースでは、新聞紙の壁を突破し笑顔でゴールする子どもたちの姿が印象的でした。また、アメツかみ競争、パン食い競争では参加者それぞれが満足顔で飴を手にし、パンを口にしながらゴールへ駆け込んでいました。親子で一つのゴールを目指す微笑ましい光景もありました。

団体競技では「大縄跳び」「ラウンドゴルフ」「玉入れ」「大声大会」「満水リレー」の定番種目に加え、久しぶりの「借り物競走」、「ボール送り競争」さらには台の上に乗った人数を競う「台の上」にノリに乗っちゃえ、立ちはだかる競技スタップとのジャンケン勝ち

最後は参加者全員が大きな輪になり、健康推進員連絡協議会、若寿会の指導を得ながら江州首頭を踊り、スポーツまつりを締めくくりました。

優勝は昨年に引き続き岡本町西、準優勝は若草三丁目、第三位は若草四丁目でした。

子ども会資源回収

- 10月21日・11月4日 若草一丁目〜五丁目
- 10月28日・11月11日 若草六丁目〜八丁目
- 岡本町西・グリーンピア回収品
- 古新聞(チラシと一緒に)
- 古雑誌・段ボール・古着

☆朝9時までに自宅前へ

## 盛大に志津南地区敬老会 地区最高齢者に記念品 児童らが群読、踊りで祝う



アトラクションを楽しむお年寄り

志津南地区まちづくり協議会主催の志津南地区敬老会が「敬老の日」の9月17日、志津南市民センターで開催されました。70歳以上の参加対象者358人のうち、140人が出席し、地域ぐるみでお祝いました。まちづくり協議会会長の中原



出席者に遊戯を披露する若草くのみ保育園児

勝一氏のあいさつに続き、来賓の橋川草津市長の祝辞を三木教育長が代読、草津市議会委員の大脇正美氏、市社会福祉協議会清水会長の祝辞を中村常務理事が代読されました。席上、地域女性最高齢者の井上すてのさん(97歳)、男性最高齢者の石川省三さん(92歳)の二人にそれぞれ記念品が贈られました。

式典の最後に、今年2月に地域の支えあい・助け合いの拠点として開所した「ふれあいハウス」の様子をスクリーン映像で紹介し、気楽に利用していただくよう呼びかけました。

式典の後のアトラクションでは、くるみ保育園園児の歌と踊りや志津南小学校の6年生がお祝いの群読を披露、お年寄りの

方々は目を細めていました。引続き行われた草津美術会のマジックショーや音楽療法士尾木八重子さんの歌とおしゃべりで盛り上がり、尾木さんの話術に

## Jポリスが交通安全啓発

草津・栗東交通安全協会志津南支部(佐々木泰昭支部長)は、秋の全国交通安全運動期間中の9月26日、ジュニア・ポリスの制服、製帽に身を固めた志津南小学校三年児童70人による交通事故防止「ストップ作戦」の啓発活動を行いました。



ドライバーにメッセージを手渡すジュニアポリス

会場は笑いに包まれました。参加者は懐かしい歌と一緒に口ずさみ、楽しいひと時を過ごしました。(社会福祉協議会)

「明るい未来のために安全運転を心がけて下さい」と用意したLEDの懐中電灯などを手渡し

## 最優秀賞に小倉さん 交通・防犯絵画コンクール

交通防犯委員会は夏休み中に交通安全・防犯絵画コンクールの作品を募集、22点の応募作品から最優秀賞に小倉彩華(いろは)さん(2年生)の作品を選び交通安全週間の啓発ポスターとして、地域の掲示板に掲示しました。

### 最優秀賞に輝いた小倉さんの作品



寄せられた作品は交通防犯委員ら9人が9月9日に審査、翌

ました。児童たちの緊張と不安のドキドキが伝わってききましたが、草津警察署、交通安全協会、民生委員、市民センターの方々の見守る中、手渡すときも交通安全の一言を添え、立派に役目を果たしたあと、ジュニアポリスたちは満面に笑みをたたえていました。

日から9月17日まで全作品を志津南市民センターのサロンに展示しました。最優秀賞のほか、公民館長賞に窪田恵理香さん(5年生)、そのほか7人の作品が優秀賞に選ばれました。いずれも力作ぞろいで、子どもらしい表現に心と審査となりました。



## 「血液サラサラ」の料理講習

志津南地区健康推進員連絡協議会(小早川敏子代表)は9月24日、志津南市民センターで青背魚の「サバ」を使った料理講習会を開催しました。

今話題の「血液サラサラ」をテーマに話のあと、「血液サラサラ度質問項目」にチェック、自分の血液はどれくらい健康なのか確かめてもらいました。



調理実習は魚と野菜をたっぷり使い次のメニューを作りました。

- ▽揚げサバの中華煮
- ▽ニラともやしの和え物
- ▽トマトと玉ねぎのかき玉汁
- 「背青魚のサバでも生姜や酢を使用すれば臭みが消え美味しくなるんですね」「健康はバランスの良い食生活からですね」と14人の参加者納得顔でした。

### 防災の日 遺跡通して災害学ぶ



志津南市民センター(公民館)は「防災の日」の9月1日、同センターで環境講座を開催、公益財団法人滋賀県文化財保護協会の濱修講師が「災害と人の歴史」と題して講演しました。

スライドを見ながら説明を聞く参加者

濱講師は遺跡の発掘調査から地震跡を発見し、地震研究者との共同研究と資料の蓄積により地震発生と被害規模予測の可能性についてスライドを交えて解説しました。写真。テレビ、新聞などで東日

本大震災の状況や南海トラフ巨大地震の被害予想の報道が続く中、滋賀県内の遺跡から過去、琵琶湖周辺などでも液化化現象が起ったという事実や、ある神社の倒壊の状況から琵琶湖でも津波があった形跡がうかがえるという話に60人余の受講者は驚いたよつでした。  
天災は忘れた頃にやってくると言われます。参加された皆さんは、日ごろから防災意識を高め、非常時の対応、訓練などが大切なことを、琵琶湖周辺の遺跡を通して学ぶことができました。

### 高齢者にパソコン講習



志津南市民センターは「高齢者のつどい推進事業」のパソコン使いこなし講座を9月19、20日の2日間、開催。写真、吉田知津子講師(若草在住)がパソコンの基本操作、レターセット

をレクチャーしました。初日は午前と午後に分け、ワードの文字入力の基本操作と図、図形の貼り付けの演習、2日目は、初日の応用で、「レターセット」の作成に挑戦しました。事前に吉田講師に用意していただいたレターセットのフレームに思い思いのイラストを、小

### 若草が近畿ソフト制す

若草ソフトボールクラブシニア(岡茂樹代表)若草八丁目は9月15日、16日の2日間、和歌山球場ほかで開催された近畿シニアソフトボール和歌山大会に出場、見事優勝に輝きました。大会には近畿6府県から24チームが出場。1日目は4チームずつ6ブロックに分かれてリーグ戦方式による順位戦が行われました。写真。若草チームは暇フェニックス(大阪)に勝ったものの、岸和田クラブに敗れ一

勝一敗で2位通過、2日目の1、2位グループによるトーナメント戦に進みました。初戦の相手は淡路クラブ(大阪)。若草は投打が噛み合い4対0で快勝、決勝は南海クラブ(和歌山)と対戦、お互いの投手が好投し息詰まる投手戦となりましたが2対1で勝利し優勝を果たしました。

さくしたり、回転させたり、色を付けたたりし、お手紙として送っても、プレゼントしても楽しい作品に仕上げました。参加者は「パソコンで簡単に楽しいレターセットが作れるなんて、帰ったら早速、お友達に差し上げるわ」と話していました。

### 言葉の葉こぼれ話

#### 曼珠沙華

秋の山里を彩る花の中で曼珠沙華ほどの存在感と迫力を持つものはまずないでしょう。中国原産の宿根草で、普通は赤色ですが、黄色のショウキスイセンとの交配でできた白い花もある。



法華経によると、お釈迦様が教えを説かれた時に天がふらせた四華のうちの一つが曼珠沙華(古代インドの言葉で「赤い」を意味します)だそうです。おそらくは仏教と相前後して伝来したであろうこの花に、先人が経典中の花の名を付けたのは、多分日本の国土の中においた時に感じられ

る一種の違和感によるのでしよう。普通は秋の彼岸の花「ヒガンバナ」と呼ばれますが、花の咲く時、葉を見ず、葉の頃に花を見ないので「ハミズ」「ハナミズ」あるいは鮮血を思わせるその色彩のためか「シビトバナ」など、多くの名前を持つ花です。水田の畦(あぜ)に群生しますが、これは飢饉への備えとし

て人々が植えたからです。かなり強い毒を持っていますが、この毒は水にさらすと容易に除去でき、球根からは極めて良質の澱粉(でんぷん)がとれるのです。曼珠沙華が救荒作物というのは意外に感じられるかもしれませんが、せん。でも、厳しい自然の中で生きた先人達が最後の頼りとしたこの花の名が「天がふらせた花に由来する」ということなら、中国由来のこの花は日本において真にふさわしい名前を得たといえるでしょう。



今シーズンは残り3大会(近畿滋賀大会、河本杯争奪大会、湖南四市大会)に出場予定で、それぞれ優勝を目指し取り組んでいきます。地域の皆さんのご声援をお願いします。なお、入部ご希望の方は岡茂樹(562)9585まで。

# 教林坊、石馬寺を見学

## 古今東西が第2回講座開く

志津南公民館の教養文化講座「古今東西「復興」近江のくれ里の今」第2回が9月12日、実施され、参加者32人が近江八幡市安土町の教林坊(きょうりんぼく)と東近江市五個荘石馬町の石馬寺(いしばじ)を拝観しました。



教林坊で話を聞く参加者

教林坊は昭和50年頃から無人になっていましたが、廣部光信住職が平成7年、24歳の時からみずから補修し、住民の協力を得て復興に向け活動されています。受講生はお話を聞き、素晴らしい庭園を見て回りました。

石馬寺では、国指定の重要文化財、阿弥陀如来座像を西史観住職の講話を聞きながら見せていただきました。

織田信長の焼き打ちで仏像の多くが失われたことやその際、石馬寺の僧侶たちが抵抗したことなど受講生のみなさんは興味深く耳を傾けていました。

ともに聖徳太子ゆかりのお寺で、復興のテーマにふさわしい講座となりました。

### 参加者募集

地域協働合校・わんぱくプラザ南っ子「上桐生の自然を楽しもう！」を次の要領で実施します。ご参加下さい。

日時	11月17日(土) 午前9時~15時 雨天中止
集合	志津南市民センター(公民館)
内容	上桐生の「たまみずきの道」を歩いて自然を楽しみます。 お昼はみんなで豚汁とおにぎりを食べます。
対象	志津南小学校3年生~6年生
費用	200円(バス代・保険料)
定員	30人(先着順)
申込み	10月27日(土)から受け付け。志津南市民センター

### 映画鑑賞会

ンター(公民館)、参加費を添えて参加するご本人がお申込みください。定員になりしだいの締め切りです。

志津南公民館は草津あんしんいきいきプランに基づき、高齢者を対象とするつどい事業の「シネマde楽しく」の映画鑑賞会を次の日程で開催します。

日時	10月27日(土) 11月10日(土) 13時30分~16時
場所	志津南市民センター(会議室)
内容	映画鑑賞会 ジェームス・ディーンの作品 2作を上映します。 10月27日(土) 「理由なき反抗」(日本語字幕)

## 折々の記



11月10日(土)  
「エデンの東」(日本語吹き替え)  
参加料 無料

対象 60歳以上の方  
お友達お誘い合わせの上、ご参加ください。

もたちの姿が昨日のように思ひだされず。

結婚して草津市に居住していた頃、このグリーンヒルの地に、大規模な住宅地が出来ることを知りました。初めて見に来た時は、まだ雑木林で、とても新しい町並みが出来るとは想像できませんでした。

### 憧れのわが家

やがて主人の転勤で、草津の地を離れました。それでも、この地のことは、忘れられず、幾度となく訪れては、「ここに住みたいなあ」と憧れを持って見ていました。主人に「早く家を買って、なくなってしまう」と夢にまで見ていました。ある日、主人が「家を買おうか?」と言ひ、すぐにこの地を見学に来ました。あの雑木林がともきれいな住宅街にうなれ変わっていました。その中の一つが今のわが家です。

引越して来た翌日、自転車であれしように走り回る子どもたちが大きくなるにつれ、私も仕事に出来ることになりました。38歳の時、当時はまだ、ワープロ機が主流でしたが、パソコンでワープロ検定を受け3級に合格、父に報告すると「3級ではあかん、もっと上を目指せ」と一喝されました。「人生幾つになっても勉強しなさい」が口癖の父でした。

この25年、主人が健康で一生懸命働いてくれたからこそ、私は憧れの地に家を持たわけて、主人に感謝の気持ちでいっぱいです。主人が還暦を迎えた時、子どもたちが、それぞれできる範囲でお祝いしてくれました。私は、ふれあいハウス「絆」のオープンに伴い、スタッフの一員として参加させていただいています。新しい仲間との出会い、楽しいイベント、水を得た魚のように生き生きしています。新しい自分の居場所を見つけることができました。

今、とっても幸せです。すべてのことに「感謝」します。「有難うございます」  
(幸せな女性)

### こよみ

- 10月20日(土)
    - ☆健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合
    - ★家庭教育支援講座 「おやこでヨガ」 13:00~14:30
  - 10月23日(火)
    - ★地域サロン: 懐メロを歌う会 10:00~11:30
  - 10月24日(水)
    - ☆やすらぎ学級館外研修 8:30 市民センター出発
  - 10月27日(土)
    - ☆社会奉仕 8:30 若草中央公園集合
    - ★高齢者つどい推進事業・映画会 13:00~16:00
  - 11月2日(金)
    - ★ふれあいバスツアー 9:00~16:00 ボランティア「泉」
  - 11月3日(土)
    - ☆健康ウォーキング 8:45 若草中央公園集合
  - 11月7日(水)
    - 若寿会バス旅行 8:40~16:00
  - 11月13日(水)
    - ☆古今東西 9:00~15:30
  - 毎週金曜日
    - ☆ふれあい喫茶(お茶の間) 10:00~12:00 若草第五集会所
  - 毎週金曜日を除く毎日
    - ☆ふれあいハウス「絆」 10:00~16:00 若草第六集会所(六丁目)
- ★印の会場は志津南市民センター(公民館)です